

H18年 6月度 幾代会まとめ



- 日時 H18年6月3日
- 集合場所 地下鉄丸の内線 茗荷谷駅 1番出口
- 観察場所 小石川植物園
- 参加者 木村(洋)、木村(孝)、須崎、樋口、金子、川杉、岡、小沢、中部、越前、
- 下見参加者 江藤、樋口、中尾、小沢、中部、越前、 (敬称略)
- 内容 植物分類標本園を見学して、植物進化の過程を学ぶ
- 感想 中部さんによるシダ類から始まってラン科に至るまでの進化の過程の説明が詳しく聞くことができました (音声のみ) <https://yahoo.jp/box/CRi5D6>
- 金子さんから、前日開催された八王子環境フェスタの様と、環境問題に取り組んでいる活動状況が紹介されました (動画あり) https://yahoo.jp/box/7Twy_r
- 菩提樹の木の下で中部さんが「シューベルトの菩提樹」をドイツ語で披露されて、意外な一面を発見して感動しました
- その他 30度近い天気の中で、木立が茂って涼しい日影もあり、楽しい観察会でした
皆さんの個人的な感想や意見をお聞かせください (道案内と、まとめ 小沢)

<p>ケンボナシ クロウメドキ科 手棒梨 葉は2回づつ交互に付く コクサギ型 熟した果実は梨の味がするということからついた</p>	<p>コンテリクラマゴケ イワヒバ科 紺照鞍馬苔 中国原産 葉の裏が藍色に光ることから</p>	<p>マツモトセンノウ ナデシコ科 松本仙翁 歌舞伎の松本幸四郎の紋所になっていることから 茎の途中に粘液がある 同属にスイセンノウがある</p>	<p>サボンソウ ナデシコ科 サポニンを含み水に浸すと石鹸のように泡が出る</p>

シート2へ 続く



